

暮らしの中にある自然な
支えあいを「地域のお宝」
として、紹介するね！



2. 地域のお宝紹介

～あま市で見つけたつながり・支えあい活動～



鯉橋地域

鯉橋区民親睦子どもグラウンドゴルフ大会

鯉橋地区では、「地域の親睦」を目的にグラウンドゴルフ大会が毎年開催されています。主催はコミュニティ推進協議会ですが、老人クラブや子ども会も協力しています。今年は児童41名・保護者15名が参加されていました。グラウンドの状態や風向きなどもあり、なかなか入らないこともあります。子どもも大人も真剣に取り組んでいました。参加者からは「力加減とか難しいけど、入ると嬉しい」「普段やれないことに子どもたちが挑戦でき、親子で楽しく参加できてありがたいです」などの声を聞くことが出来ました。表彰式が終わり、子どもたちから「今日は、ありがとうございました」と大きな声であいさつをして大会が締めくくられました。

地域の親睦を図ろうと始めて10年ほど経ちます。年々、参加者も増え地域交流の機会となっています。



鯉橋地区コミュニティ推進協議会
会長 山田利之さん



老人クラブの会員さんが打ち方のコツを伝え、子どもも大人も夢中になっている姿が印象的でした。グラウンドゴルフを通じて顔の見える関係ができていて、すてきです。



木田地域

江東町の集まり

木田江東町の集会所で、毎週水曜日に60歳以上の方が集まり楽しいひと時を過ごされています。午前中はお話を弾ませながら昼食の準備を行います。参加者間で自然と役割が生まれ、茶菓子を小皿に分ける役、お料理をする役、お話をする役等みなさんそれぞれの得意分野を生かし活躍されていました。参加者からは「昔から知っている地域の友人と集まってお話できることがうれしい」などの声が聞かれ、楽しく集える場所となっています。

寿会の女性会員を中心に毎週水曜日に活動しています。旅行や新年会は男性も集まりやすいよう声掛けをしています



江東町寿会 会長 寺川 正章さん
小林千代子さん

みなさん役割を持ち、一緒に食事をして笑って過ごすことができる場所があり、すてきですね。



みなさまの身近にある、支えあい・助けあい活動（地域のお宝）を生活支援コーディネーターへ教えてください！後日、取材をさせていただきます。

【問合せ】本所 介護支援課 地域包括支援センター ☎443-4291





あま市支えあい情報

あま市支えあい情報では、市民のみなさまから教えていただいた地域の情報を紹介しています。

「おたがいさま」を合言葉に、ささえ愛のタネを育て、広げていきましょう。

1. 協議体 (支えあい会議)の紹介

地域での支えあいをすすめるために、七宝地区・美和地区・甚目寺地区で住民による話しあいの場を持っているから、紹介するね！



七宝地区協議体では、「思いやり つながり輝く 七宝地区」をスローガンに地域の情報共有や意見交換などを行っています。川部地区の自主防災会では、「若い世代の力」が必要不可欠だと考えており、中高生も参加できるようにと休日開催や、会場を学校にするなど工夫した話が出ました。そのほかにも遠島地区では2つの学区が交流できるようにとイベントを企画されました。SNSを活用して周知をすることで参加人数も増え、子どもだけではなく親同士の交流が持てたそうです。このように多世代を巻き込むアイデアや活動がいくつも聞かれました。

参加者の声

- ・川部地区自主防災会のように地域みんなが参加できるような活動にしていきたい。協議体に参加することでつながりができ、よかった。
- ・みなさんのアイデアを聞くことで、自分たちの活動もよりよくなっていきたい。



ささえ愛♡美和では、地域活動について情報交換を行い、みなさんが工夫していることや悩み事等の意見交換を行っています。その中で防災に関する意識が高く、協議体にあま市危機管理課の方に参加していただき、意見を出し合うことができました。ほかにも高齢者の集まりの場に子ども達が参加しやすいよう工夫されている活動や、多世代交流ができるサロンも立ち上がりました。みなさん全世代が楽しめる活動をつづけてみえます。

参加者の声

- ・防災についての意識を高め、災害時、隣同士で助け合うことができるつながりのある地域にしていきたい。
- ・若い世代と共同していける方法を考え、よりよい活動を続けていきたい。



まちかどかつや〜ネットワーク甚目寺では、情報交換しながら、地域の困りごとについても報告しあっています。地域の行事に若い方の力を借りたり、中学生にボランティアをお願いしたりして盛り上げた話、小学生の登下校時の見守り不足の課題から、地域で自然とお互いに気にかけてあえる関係を作る方法について、老人クラブ主催で定期的集まる機会を持ち、お互い元気を高める活動の紹介など、今後の活動のヒントが生まれています。

参加者の声

- ・話し合う中で、いろいろな団体、年齢の方が、協力し合ってやらないといけなくなってきたと感じた。応援しあえる形ができたらいいなと。
- ・人が集まりにくいとか、高齢化で加入者が減っていくという問題はありますが、「頼まれればやれるのに」という人をうまくマッチングさせられるといい。

